いま、「真に必要な道路」

中部縦貫自動車道

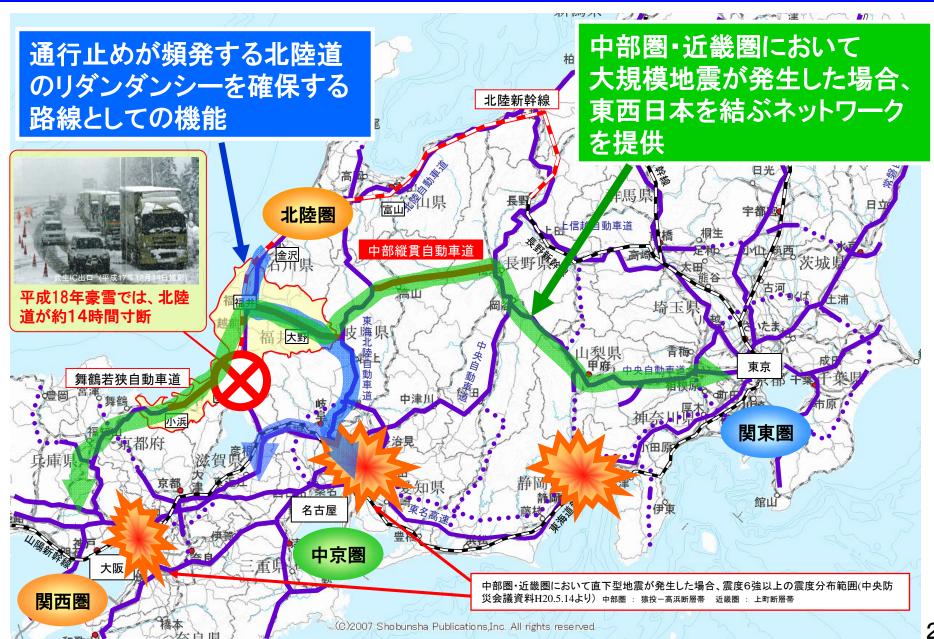
福井県



中部縦貫自動車道は、我が国の東西をつなぐ重要な道路



国家的な広域リダンダンシーの確保 ~災害時の迂回ルート~



地域経済の活性化と地域活力の強化 ~企業立地の促進・市場拡大~

企業立地の促進、市場拡大

隣県、大都市へのアクセス向上・ 安定した物流ルートの構築により、 企業立地の促進、市場拡大が図ら れる。雇用拡大につながる。

<奥越地域の特産品・工業製品の主な流通ルート(現時点)>

特産物	出荷先	皇	ルート
*	関西・福井	780万 t	R1 5 8 号 ・北陸道
まいたけ	県外市場	75t	

企業名	出荷先	製品	ルート
(株)フクタ カ (勝山市)	豊田市(名古屋)	自動車部品	R158号
ニチコン (大野市)	関西方面	電子部品等	・北陸道



地域経済の活性化と地域活力の強化 ~観光客の誘致促進・増加~

観光客の誘致促進・増加

隣県、大都市へのアクセス向 上により、

- ・新たな周遊観光ルートの構築
- ・隣県との連携強化



中京・関東方面からの観光 客の増加が見込まれる

本県への観光客動向

【本県観光で改善すべき点ベスト3】※1 【観光入込客の交通手段】※2

1	アクセス整備	15.9%
2	案内板•標識	13.1%
3	主要な観光施 設・観光地	12.4%

1	自家用車	75.0%
2	貸切バス等	11.8%
3	鉄道	10.0%
4	航空機	2.0%
5	その他	2.2%

- ※1 福井県の観光に関する事業者アンケート調査結果H20
- ※2 H16福井県観光動熊調査



地域生活の安全・安心の確保

~救急医療機関へのアクセス向上~



地域生活の安全・安心の確保 ~交通事故の件数の減少~

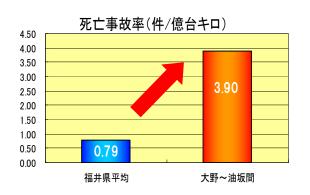
線形不良箇所が解消、交通事故の件数が減少

く現況>

大野市街地〜油坂峠までの国道 158号では、死亡事故が多発

◆平成8年~平成18年の間で

発生件数 : 14件 死亡人数 : 18人



H14~H18の死亡事故率が

福井県平均の約5倍

出典:(財)交通事故総合分析センター資料 :福井県警大野警察署調べ



大野·国158

道路事業評価に対する意見 ~社会的便益算定は、外部効果も含めた総合評価に~

社会的便益の算定には、外部効果も含めるべき = 地方の実情を踏まえた評価算定を

地方では、高規格幹線道路などの整備により、経済の活性化や安全安心の生活が確保される。

道路事業の評価

社会的便益(B)

時間短縮

走行経費減少

交通事故減少

外部効果 (整備により生じる便益) 災害時の安全 地域経済の振興 (雇用創出・生産性向上) 住民生活の安全 費用(C)

道路整備費

維持管理費

※諸外国では、3便益以 外に、雇用創出などの多 様な便益を加え便益を算 定

→ ドイツ、イギリス、フランス、ニュージーラントなど

費用対便益(B/C)の算定

道路事業評価 = _(中部縦貫自動車道)